



め た せ こ い あ

あまりに近すぎて大切なもの

校長 勝部 千良

9月上旬に開催したよしか祭では多くの地域の方々、保護者様にご来場いただき、ありがとうございました。今回は体育祭開会式でお話した内容に関連しています。私たちは多くの人に支えられ、日々の生活をしています。その存在があまりに近すぎて、そのありがたさに気づけないということがないでしょうか。ところが、何かのきっかけで家族、友達などの存在を改めて感じて、幸せな気持ちになります。文化祭の最後に涙を流す3年生を見ながら、よしか祭が生徒たちにとってそんな気づきの機会となったのではと思いました。

進路講演会（1・2年）



9月10日（火） 3限（1年生向け）・4限（2年生向け）に進路講演会が行われました。

講師は、毎年本校に来てくださっている「劇団ザ・ドクターイエロー」代表・ライセンスアカデミー専属講師の竹下しんいち先生です。

毎日当たり前のことを少しずつ積み重ねることの大切さや、行動力と人の話を聞く力がある人が夢を叶えていくことなど、進路実現のヒントになるお話をさせていただきました。

文化産業の特別授業（2年生）



吉賀高校は学校設定科目として「文化産業」を設定しています。9月10日（火）のゲスト講師は、ドイツで研究をされている永田勇樹さんです。「なぜ数学や理科を学ぶのか」をテーマに授業をしていただきました。この科目を選択している2年1組の生徒たちが、「太陽光発電でなるべく多く発電せよ」というミッションに挑戦し、太陽光パネルの向きや角度を変えながら実験しました。また、その時の太陽光パネルの角度を、数学の三角比の考えを使って求めました。

最後に永田さんから、「高校で学んだ知識をもとに、一人ひとりが社会問題について取り組むことが大切」とメッセージをいただきました。貴重な学びの機会をありがとうございました。



デートDV防止講座（1年生）

9月12日（木）5限、益田児童相談所の福井久雄さん・馬庭唯さんを講師としてお招きし、1年生を対象にデートDV防止講座を実施していただきました。

講話やグループワークを通じて、生徒たちは自身の価値観を振り返ったり、相手を尊重する関係づくりについて考えたりするなど、それぞれが自分なりにデートDV問題に関する知識や考えを深めている様子でした。

【生徒の感想より】

- ・SNSのトラブルやデートDVが身近で日常的にあるということを知ることができました。これからは自分の言動が相手を傷つけていないか考えて、よりよい関係を築いていきたいです。
- ・相手を大切にしたい関係を築くことが重要なんだと知りました。私も相手を大切にできる人になりたいと思いました。



大井谷棚田で稲刈りをしました

9月16日（月・祝）穏やかな陽気の中、本校生徒と職員たちが大井谷の棚田で稲刈り体験を行いました。生徒たちは、めったに味わえない自然の中での体験を満喫し、吉賀町の美しい景色を楽しんでいました。

稲作に協力してくださった皆さん、ありがとうございました！



【お知らせ】メタセコイアの伐採について

落雷により上部が裂けた「メタセコイア」の木は、安全面などを考慮し伐採することになりましたのでお知らせします。

伐採作業は令和6年11月8日（金）、9日（土）に行います。伐採前に写真撮影等を希望される方は、前日までの開庁日に学校の事務室へお声がけください。木の直下や接近しての撮影は危険ですのでご注意ください。

なお、伐採当日は高所作業車が入り大変危険ですので、現場付近には近づかれないようお願いいたします。

